

鎌倉駅周辺地区

(神奈川県鎌倉市) 第1回まち交大賞 プロセス賞

計画期間 平成17年度～平成21年度
 面積 590 ha
 交付対象事業費 2,869百万円
 市人口 171,373人 (地区内人口 40,000人)

ポイント

市民との協働により計画・実現していく、市民・来訪者が快適に過ごせる「古都鎌倉の環境整備」

地区概要

豊かな歴史的遺産と身近な山並み、青い海などの良好な自然環境を活かしながら、市民・来訪者が快適に共存できる古都鎌倉の顔づくりを、市民との協働により再生・創造していく。

目標

市民との協働による必要な機能改善により、市民・来訪者が快適に共存できる環境づくりを図る。

指標

安全な歩行者空間満足度の向上を指標とすることで、市民の視点に立った、市民が求める環境整備事業が実施できる。

歩行者空間満足度	16% (H15)	40% (H21)
ミニバス移動時間	20分 (H16)	16分 (H21)
観光客数	1,768万人 (H15)	2,000万人 (H21)

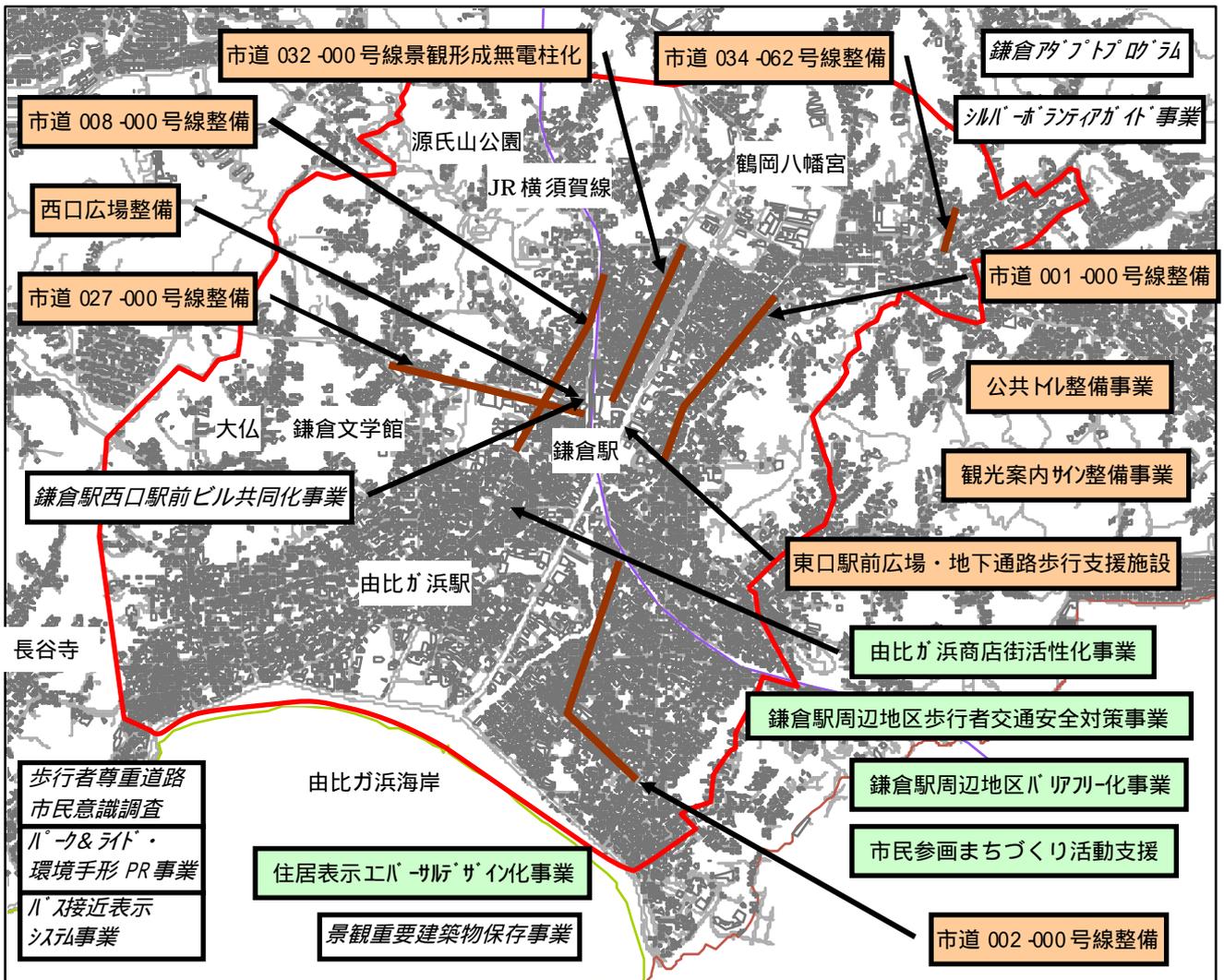
事業内容

基幹事業 (2,718 百万円)

道路改修・駅前広場・踏切改修・バリアフリー化 (幅員 5.5 m～11.0m、延長 2,745m)、観光案内サイン (50カ所)、公共トイレ (6カ所) 等

提案事業 (151 百万円)

住居表示工簿・サイン化 (1,600枚)、市民参画活動支援 等



地区の現況と課題

鎌倉駅周辺地区は古都鎌倉の玄関口として、多くの市民が活動し、年間約1,800万人の来訪者も訪れる鎌倉の顔となっている。

しかしながら、公共施設・観光スポットまでの歩行者動線や駅構内のバリアフリー化、駅前広場バス乗降場などが未整備であるほか、ゴミの散乱や公共トイレの不足・老朽化、観光案内サインなども不十分であるなど、市民及び来訪者がともに快適に過ごすための基本的な都市整備が行われていない状況にある。

提案事業の特徴

住居表示ユニバーサルデザイン化

古都鎌倉を訪れる多くの外国人が、主要な公共施設、観光スポットまで安全・快適にたどり着けるよう、観光案内サインの設置とともに、住居表示板をユニバーサルデザイン化し、快適に古都鎌倉を散策できるようにし、市民と観光客とのトラブルの解消も図っていく。

市民参画活動推進支援

鎌倉の魅力を高めていくために、まちづくりニュースの発行など、広い範囲からの市民意見を聞くことにより、あらゆる鎌倉居住生活者の、知恵と工夫を活かしたまちづくりを進めていく。

計画策定プロセス

市民主体のまちづくり

古都中心市街地まちづくり構想は、ワークショップ、まちづくりを考える集い、アンケート調査などを実施し、本格的な市民参画方式で取り組んできている。市民の目からの発想と、市民のまちへの思いとしてこの構想がまとめられ、都市再生整備計画のベースとなっている。

市民との協働体制の継続

市民参画組織の活動は構想策定だけに留まらず、構想を実現するステップにおいても、事業化推進部会など3つの市民参画組織を中心に、広い範囲での市民意見を聴取するため、アンケート調査なども実施しながら、計画づくり・事業実施に市民が主体的に取り組んでいる。

権利者の勉強会

地域の課題を解決する駅前広場整備と、権利者の課題も解決する駅前建物共同化事業について、権利者の視点による事業化に向けた問題点整理やその解決策の検討を行う権利者組織を立ち上げ、その他市民参画組織と連携を図りながら検討を進めている。



観光客で溢れる鎌倉駅西口駅前広場



観光案内サイン整備



市民参画ワークショップの様子



鎌倉駅西口駅前広場整備イメージパース

鎌倉市長石渡徳一氏のコメント

鎌倉市は、中世から受け継がれた豊かな歴史的遺産と良好な自然環境に恵まれ、多くの市民や来訪者に安らぎと潤いを与えてきました。

市では、こうした都市の特性を将来に向けどのように継承・発展させていくかをテーマにして、時間をかけて市民と共に検討を重ねてまいりました。

そして、その結実が鎌倉駅周辺地区におけるまちづくりの基本方針となる、『古都中心市街地まちづくり構想』（平成12年8月策定）であります。

市民の熱い思いが凝縮されたこの構想の実現にあたり、これまで従来型の国庫補助制度などでは補助金の導入が困難なことから、実施を見合わせてきた市民要望の強い事業などについて、今回まちづくり交付金都市再生整備計画に位置づけることにより、順次事業を実施することが可能となり、市民からも高い評価を受けているところです。

今後も、地区が抱える課題を少しでも多く解決出来るよう、この交付金の幅広く柔軟な活用に向けて地方の裁量性の拡大などを望むとともに、引き続き市民との協働によるまちづくりにまい進していきたいと考えています。